

3月23日（水）就職打ち合わせ

土樋キャンパス8号館3階第一会議室

出席者

前田部長、桔梗課長、黒井課長補佐、鈴木係長、大沼係長、内ヶ崎係長、土田課長補佐

確認内容

1. 就職業務を今後どこで行っていくかについて

- ① 本日の対策本部・柴田副学長の今後の方針として、三キャンパスの建物の安全確認を行ったならば、来週28日（月）から通常業務とする。その安全確認結果は本日の午後3時からの会議で報告するとの報告を受けての前提として検討した。

※ 来週から開室可能なキャンパスで業務を行う。学生にはホームページで告知する。ただし、明日と明後日の取り扱いは、電話で土樋キャンパスが担当する。

※ その後、午後4時に前田部長から連絡があり、本日午後3時からの結果が報告された。土樋、多賀城は使用可能なので来週から学生を入れて再開する。

泉キャンパスはトイレが使えないので、学生を入れられないので電話での学生対応のみとなる。勤務は泉キャンパスで行う。⇒本日ホームページに掲載する。

※ 翌日の3月24日に泉キャンパスでも学生対応を行いたい要望を出したところ、泉キャンパス就職係も開室可能となったのでホームページに掲載した。

- ② エントリーシート対策講座と面接対策講座については、委託先の日本マンパワーとディスコに再依頼して、調整がつき次第にホームページで学生に伝える。

2. 内定者の把握について

- ① 学位記を郵送するので、その中に例年卒業式に配布し交友課で回収している同窓会入会書を同封するかを確認して、回収後に就職課で借りる。
- ② 内定率は、例年後援会総会（5月21日）で父母に配布する「父母のためのガイド」に掲載するために3月末までに入力を完了したいが、次年度に後援会総会を5月21日に行わないのであれば、急ぐ必要はないので日程を確認する。また、文部科学省の学校基本調査についても例年5月上旬に作業を行い、5月中旬に調査企画課へ提出していたのでその日程も確認する必要があるとの判断がなされた。

3. 内定取り消しの対応について

- ① 学生から内定取り消しの報告・相談があった場合は、学生の所属学部・学科、学生番号と名前を確認後に内定取り消し企業名や事情を聞いた後に「仙台学生職業センター」022-768-8055にも連絡するように伝える。

4. 内定取り消しに伴う卒業延期の要望があった場合の対応について

- ① 学生又は父母より内定取り消しに伴う卒業延期の要望があった場合は、「残念ながら

本学では卒業延期に関する特別措置の制度はありませんが、卒業後も就職支援を行っていますのでご利用ください。」と伝える。

※上記 3. 4 についての統一した書式で対応する。

5. 平成 23 年度のインターンシップの実施について

- ① 受入れ事業所の状況や本学の夏休み期間も、大幅に短縮されると予想されることから平成 23 年度は中止とする。事業所へは 4 月中旬に中止の連絡を行う。

6. 就職委員会の開催について

- ① 4 月 14 日（木）に予定していた就職副部長会及び就職委員会は、学事課で新学事暦を作成後に、改めて就職部行事を作成し直し、その後に就職副部長会と就職委員会を開催することにした。日程は未定。